

▼ 1月19日  
**松中生が園児とふれあい体験**



松前中学校の2年生は、家庭科の授業で保育所訪問を行いました。これは、幼児への理解と愛情を深めるために行われたもの。黒田保育所を訪問した生徒37人は、さっそく「かもつれっしゃ」遊びで園児と交流。初めはぎこちない様子でしたが、繰り返すうちに笑顔を見せ、園児らに「頑張れ」と話しかけていました。その後、こま回しやお絵かきなど、日頃の保育所遊びを楽しみ、子どもたちと触れ合いました。

▼ 1月13日  
**仲良く1年生になろうね**



黒田保育所、宗意原保育所、松前保育所、松前幼稚園の年長児80人による「幼保交流会」は、松前公園で行われ、園児が他園のお友達とグループになって交流しました。初めは恥ずかしそうにしていた園児たちですが、クイズやゲームをするうちにすっかり仲良しに。中でも学校〇×クイズでは、お友達と協力しながら楽しむ姿が見られました。4月から同じ小学校に通うお友達。1年生になる準備はばっちりです。

▼ 1月4日  
**新春祝い年賀のつどい**



新春年賀のつどいは松前総合文化センターで開催され、町民や来賓など約330人が出席しました。オープニングでは、文化協会舞踊部の皆さんが優美に舞い、満田泰三会長と村上シズエさんが見事な伊予万歳を披露して花を添えました。白石勝也町長は「皆が笑顔で暮らせるまちづくりを、皆さんと共に考え前進していきたい」と挨拶。参加者は挨拶を交わして新年を祝い、親睦を深めていました。

▼ 12月22日  
**ひまわりバスにサンタがやってきた**



クリスマス目の12月22日、ひまわりバスにサンタクロースが乗車して、乗客に交通安全グッズをプレゼントしました。午前と午後2便に乗車したサンタクロースはバス停で待っていた子どもたちや、いつもバスを利用してくれているお年寄りなど、一人一人にプレゼントを手渡し、年末年始の交通安全を呼び掛けました。

▼ 1月20日  
**園児が「ぺったん」お餅つき**



松前幼稚園の園児が、園庭で餅つきをしました。地域の人の協力で実施している餅つきは、同園の恒例行事。辺りにもち米を蒸す湯気と甘い香りが広がると、子どもたちは大きなきねを持ち、「よいしょ、よいしょ」と元気いっぱい餅をつき、ついた餅を上手に丸めていきました。つきたてのあんこ餅をほおばりながら、満足げな表情を見せていました。

▼ 1月15日  
**伝統文化に触れて**



日本の伝統文化を楽しんでもらおうと、松前町児童館で「かるたと百人一首とお茶会」が行われました。百人一首で遊びなれていない子どもたちは、難しい言葉が並ぶ札とにらめっこして、間違えないように慎重に札を取っていました。何度かやるうちに少しずつ札を取るのが早くなると、「もう1回やる」の声が何度も聞かれました。真剣に遊んだあとは、抹茶で一服。子どもたちは楽しい新春を過ごしていました。

▼ 1月11日  
**たこ揚げで交流**



二名保育所の園児と出作寿会の皆さんの「たこ揚げ交流会」は出作コミュニティー広場で開かれ、3、4、5歳児と会員15人が参加しました。たこは、事前に子どもたちがビニールに絵を描き、おじいちゃんおばあちゃんと一緒に竹ひごで作ったもの。寿会の皆さんは、たこを持って走ったり絡まった糸を外したりと大忙ししながらも、歓声を上げながらたこを揚げる園児たちの姿に目を細めていました。

▼ 12月22日  
**青パト隊が特別警戒パトロール**



犯罪や交通事故の増加が心配される年末年始に備え、青パト隊は12月22日から30日まで、特別警戒パトロールを行いました。22日に行われた出発式には、日ごろから町内で活躍している青パト隊員や警察官が参加。出発式後、青パト隊員らはさっそく車に乗り込み、パトカーの先導で町内の一斉パトロールに出発しました。